

参考資料3  
中小企業振興会議⑨  
H27.10.06

# 栗東市商工振興ビジョン ロードマップ骨子

## 凡例

このロードマップは主体ごとに色分けしてあります。

行政・市が主体になっているもの 

事業者が主体になっているもの 

# 重点施策1 事業機会の拡大 工程表(ロードマップ)

項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

## 1-1. 事業機会拡大に向けた中小企業へのサポート強化

### (1) 県や国などの補助金制度の活用

情報提供の促進	周辺自治体や関係機関、国、県が実施する各種支援策に関する情報収集及び整理						
	各種支援策をわかりやすく周知						
	事業者があらゆる制度を有効活用できるよう情報提供の促進						

相談体制の充実	補助や融資制度について、市、県、国について情報の整理	情報発信方法の整備	ワンストップで対応できるような相談体制の整備				
	中小企業のためのマッチングや書類作成などを手伝うコーディネーター役を行政が担う協力体制づくり			人材育成	民間へ移行		

### (2) 外部への販路拡大支援

地域ブランド等の外部へのPR	年1～2回程度、地場産業や農産物を京都駅、大阪駅など都市部のイベントで販売し、地域ブランドの浸透を図る						
----------------	---	--	--	--	--	--	--

### (3) 滋賀県工業技術総合センターの活用

施設利用の促進	活動内容等をPRしセンターの利用促進						
	利用のきっかけづくりを商工会で行い、技術相談、設備使用や講習会の参加を促す						
	中小企業に関連する研究会に積極的に参加するように促す						

施設の有効活用	企業とセンターによる商品の共同開発の事例を増やす						
	企業が技術者の人材育成等に努められるように支援する						

項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

1-2. 地区計画の見直しと商業活性化

(1) 安養寺地区(中心市街地)について

買い物環境の整備	<p>・「車を駐車場に停めて歩く」という行動パターンができるようにする。</p> <p>駐車場や歩行者の動線の整備について検討</p> <p>具体的な場所を決め整備</p> <p>街路樹、街路灯の維持・保全などを事業者、関係団体や行政との協働・連帯により実施</p> <p>街路樹、街路灯の維持・保全などを事業者、関係団体や行政との協働・連帯により実施</p> <p>官民協働によるコミュニティガーデンづくりを進め、快適に市街地を散策できる空間づくりを目指す。</p>						
	<p>安養寺地区計画の見直しを進める</p> <p>「モデル創造方式」を用いた地区計画の柔軟な運用を進める</p>						
	<p>「安養寺景観まちづくり協議会」を地区活性化における中心の場として発展させる</p> <p>地区の商業活性化を目指した取組みについて検討する</p>						

(2) JR栗東駅前地区について

地区計画の見直し	<p>様々な取組みにより、まちの賑わいづくりを創出</p> <p>地区計画を押さえ直す</p> <p>地区計画の見直しの機運づくり</p> <p>地区計画の見直しの検討</p>						
----------	--	--	--	--	--	--	--

項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

1-3. 域内調達の拡大

(1) 市役所庁内における地元地域からの調達比率について

市の全調達に占める地元地域からの調達比率の引き上げ	<p>市の全調達に占める市内及び隣接市から調達の比率を現在より10%引き上げる。</p>						
---------------------------	--	--	--	--	--	--	--

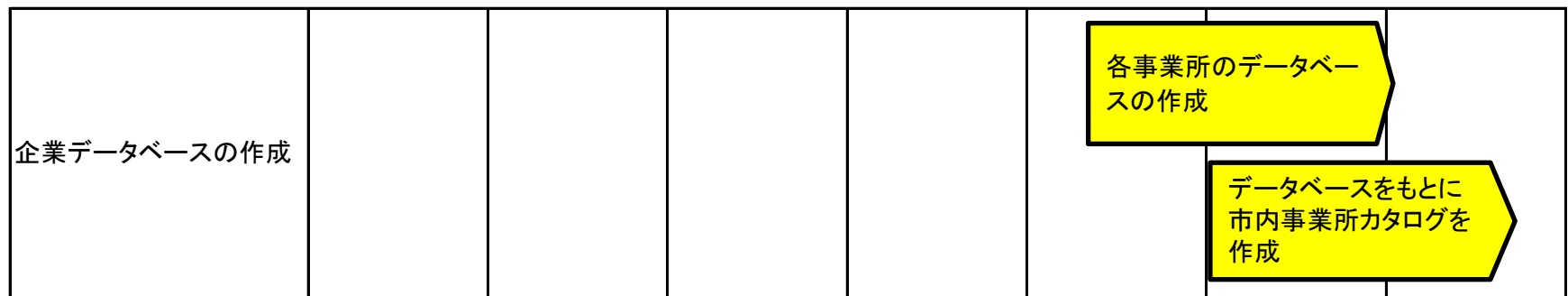
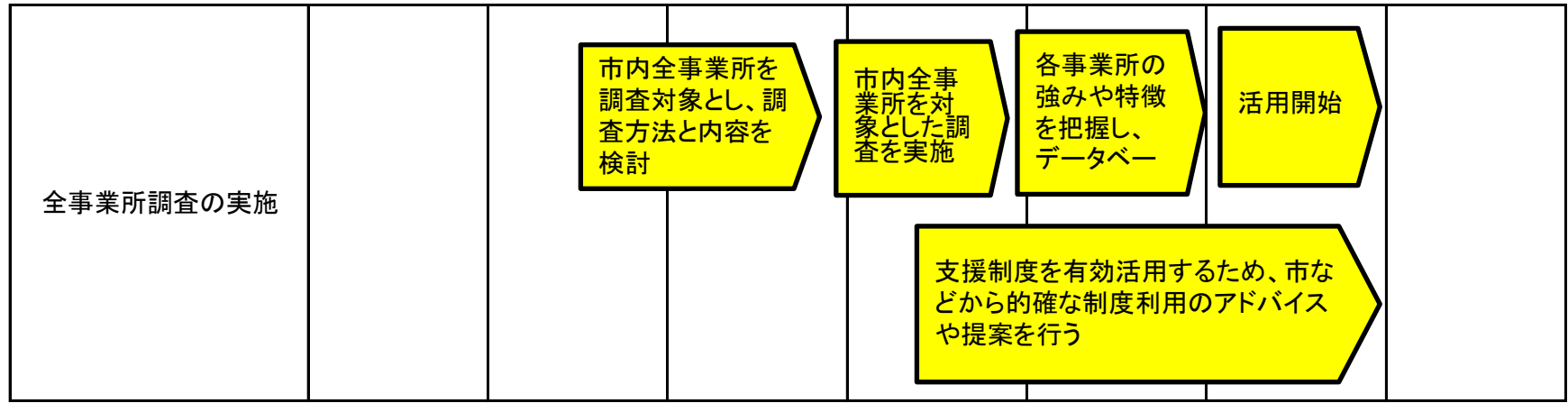
(2) 市内事業所に対する域内調達拡大へ向けた要請・懇談の実施

大口需要者への域内調達拡大の要請	<p>市内各所に対し、食品や消耗品の納入について、地元企業の活用を要請。</p> <p>大手企業の工場、物流施設、学校、病院、福祉施設などに市内及び近隣市からの調達比率を引き上げてもらう</p> <p>モデルケースとして公立病院などで実施</p>						
市内小売業者への働きかけ	<p>スーパーやコンビニエンスストア、生活協同組合などのニーズを調査</p> <p>小売業者からの要望を受けながら、具体的にニーズにこたえる方法を検討する。</p> <p>小売業者に対し、地元事業者の販路の拡大を図る</p> <p>「地場産品コーナー」を設置場所や設置産品を検討する</p> <p>具体的な設置場所や産品を決定</p> <p>「地場産品コーナー」の設置</p>						

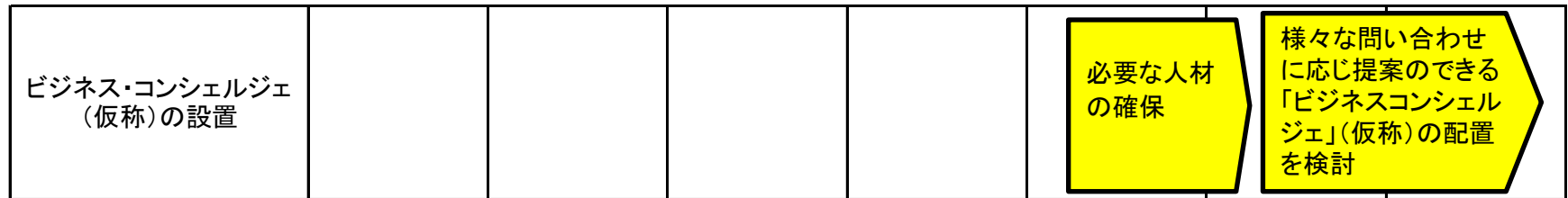
項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

1-4. 事業所調査に基づく個別・具体的な支の強化

(1) 全事業所調査とデータベースの作成



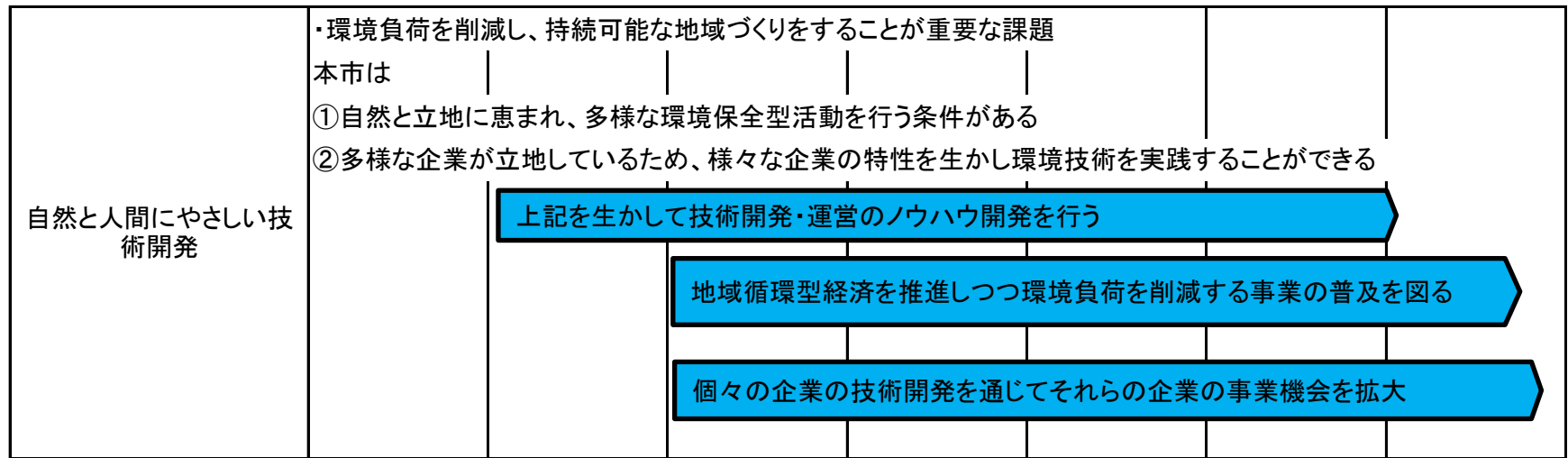
(2) 事業者への事業提案



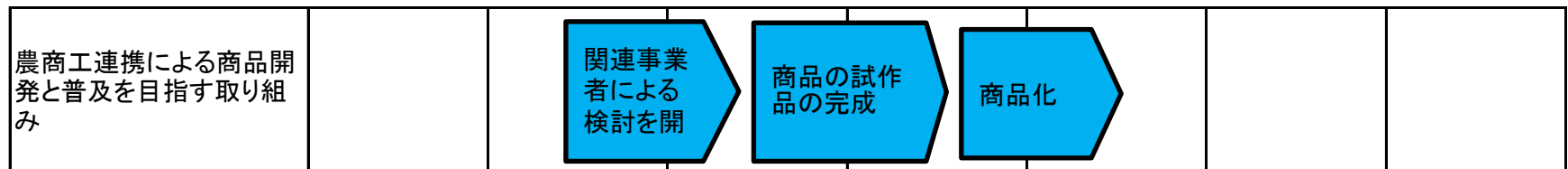
項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

1-5. 市内企業の強みを生かし、共同で戦略的な事業機会の拡大をめざす

(1) 自然と人間にやさしい技術開発



(2) 農商工連携による商品開発と普及を目指す取り組み

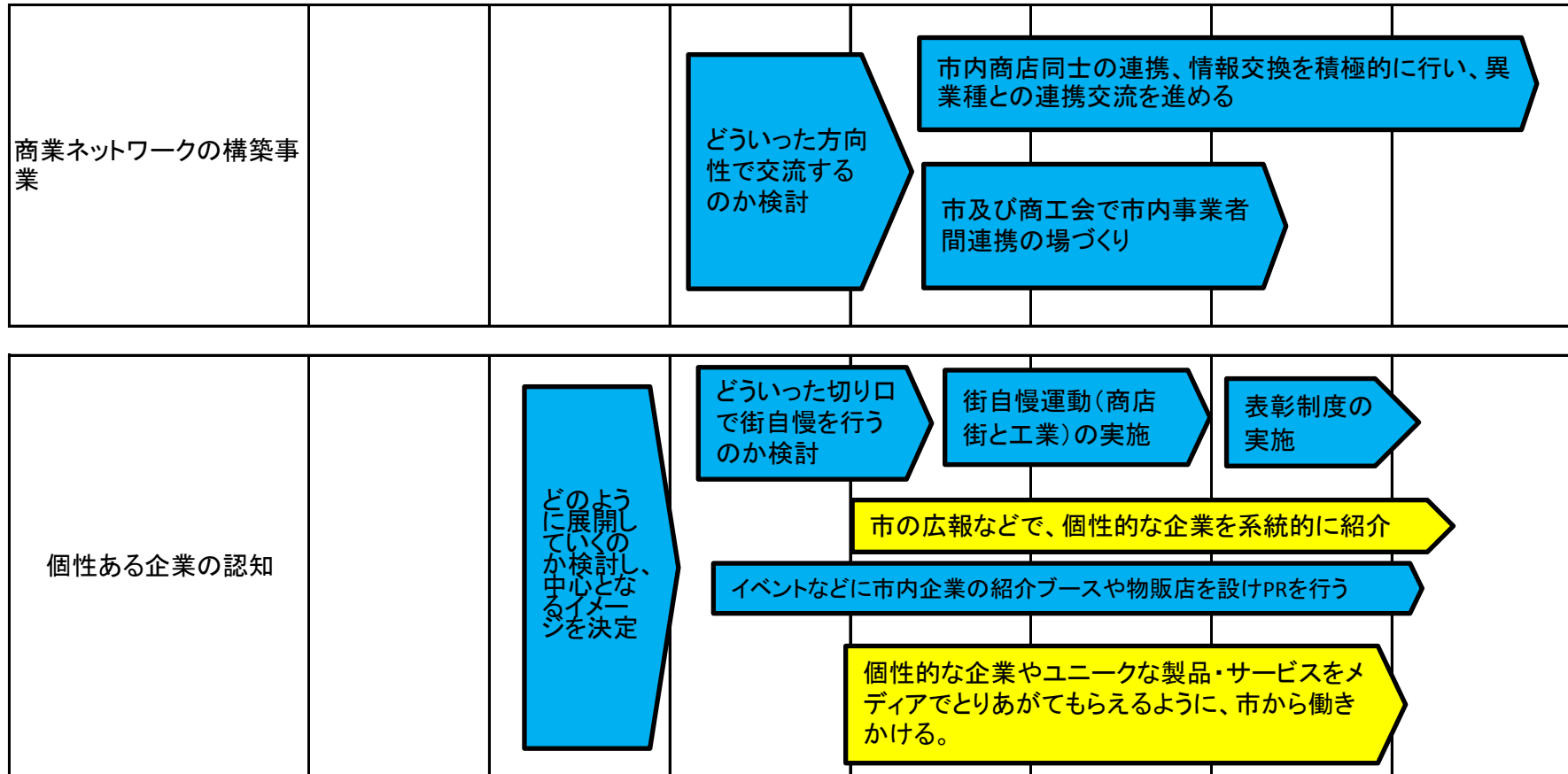


## 重点施策2 住民・地域に根ざした中小企業の発展 工程表(ロードマップ)

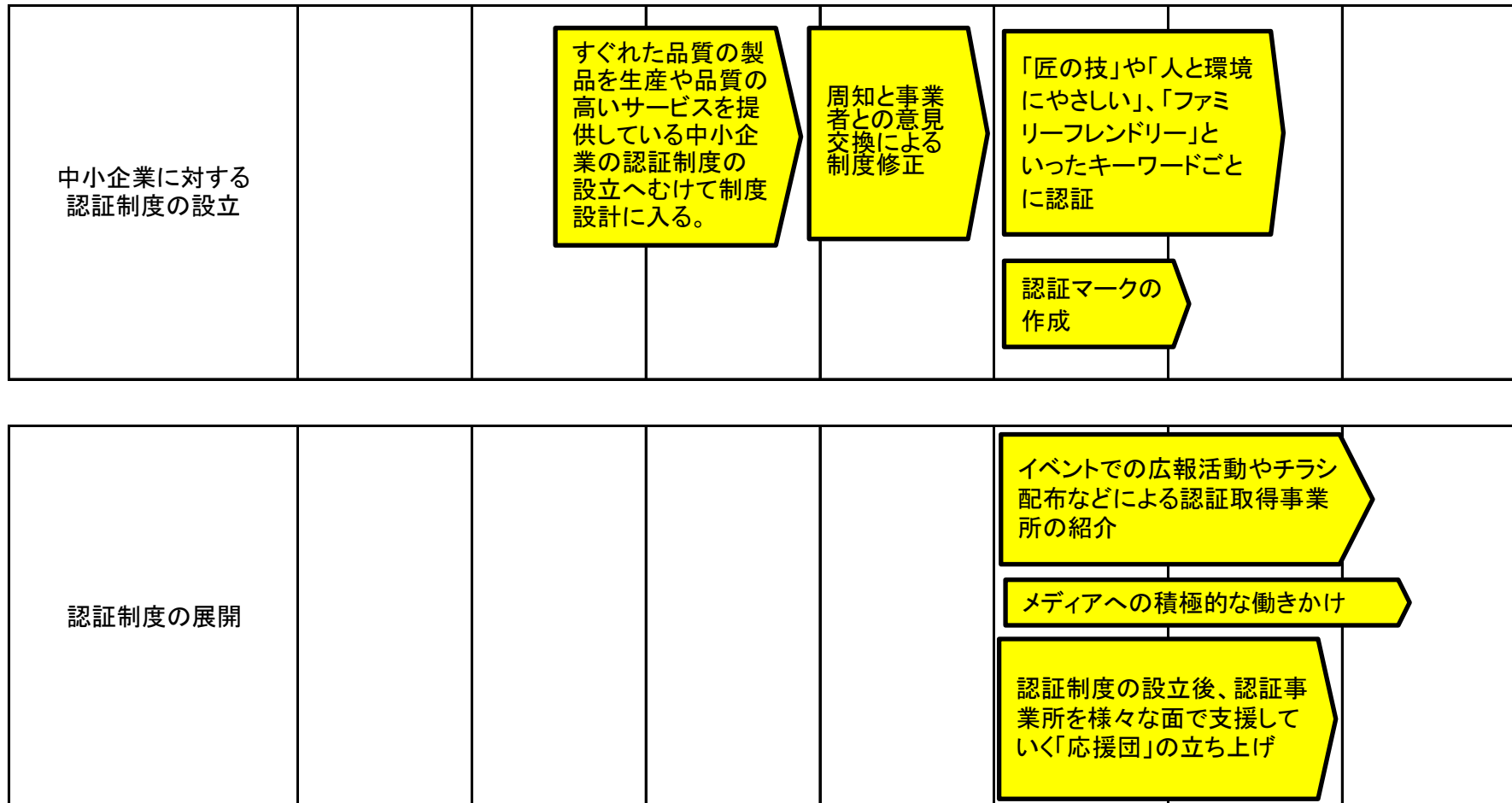
項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30~34	H35~
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

### 2-1. 地元中小企業の認知を高める活動

#### (1) 中小企業の認知を広げるための情報発信(市内・市外向け)



#### (2) 市内の優れた中小企業を認証する制度の設立



(3)新しい顧客層の開拓を目指す商業などの活性化

・顧客と商業者を結びつける取組みとして「共同購入」などを行い、事業者の連携によって新しい顧客層の開発を行い、商業の活性化を目指す

・具体的な取組み例

○「共同購入」の企画

○ジャンルをこえたセット販売で消費者などの利便を図る取組み

○共同配達の実施

○共同販促の拡大

事業者連帯のための 事業局機能の設置へ 向けた検討			具体的にど ういったこと に取り組む のか検討	賛同する事 業者によっ て最初は小 規模なところ からでも始 める			
							事業が軌道にのって規模が拡大 した場合、調整にあたる事務局を 設置

項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

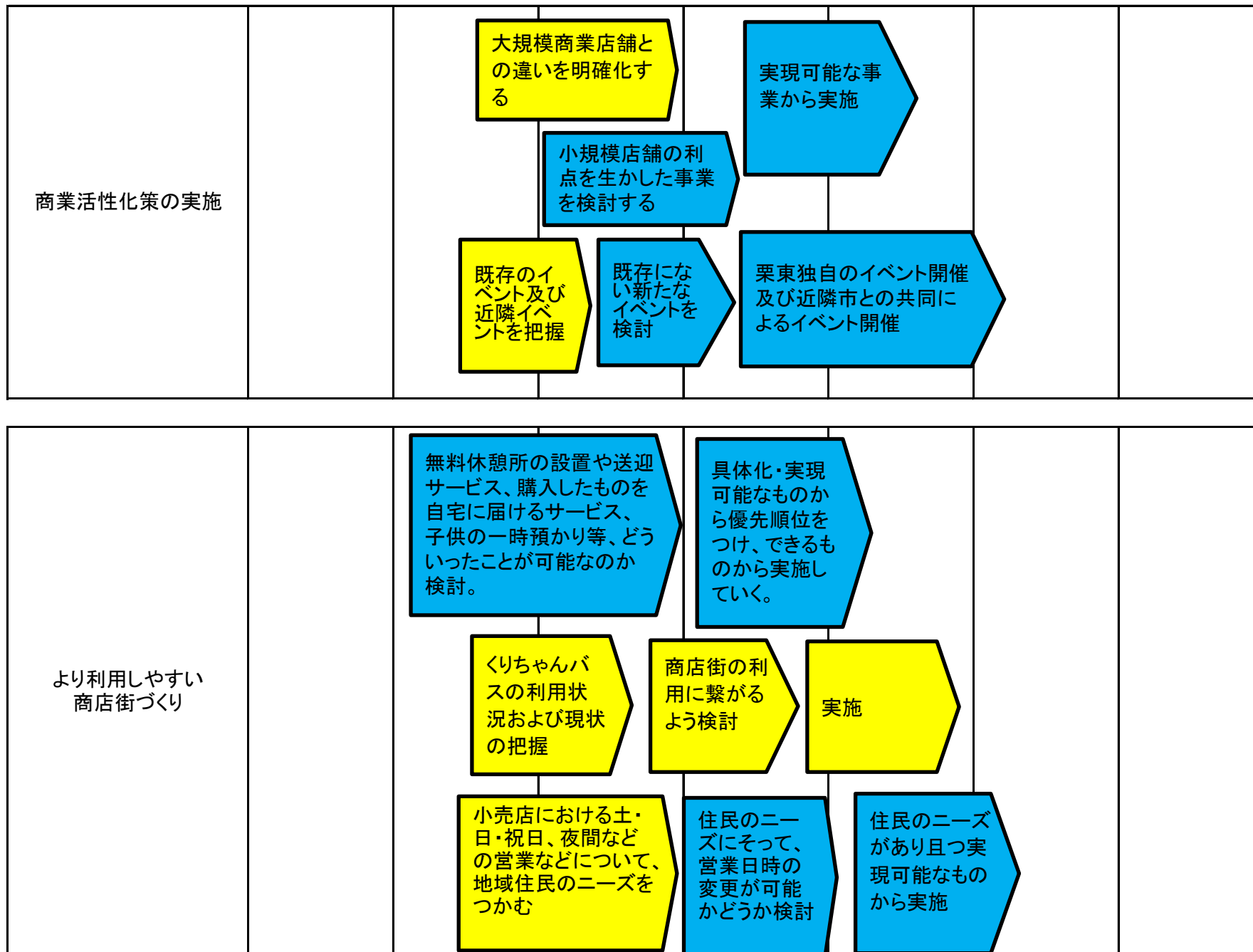
2-2. ターゲットを絞り込んだ商業活性化策

(1)駅前での活性化・にぎわい拠点づくり

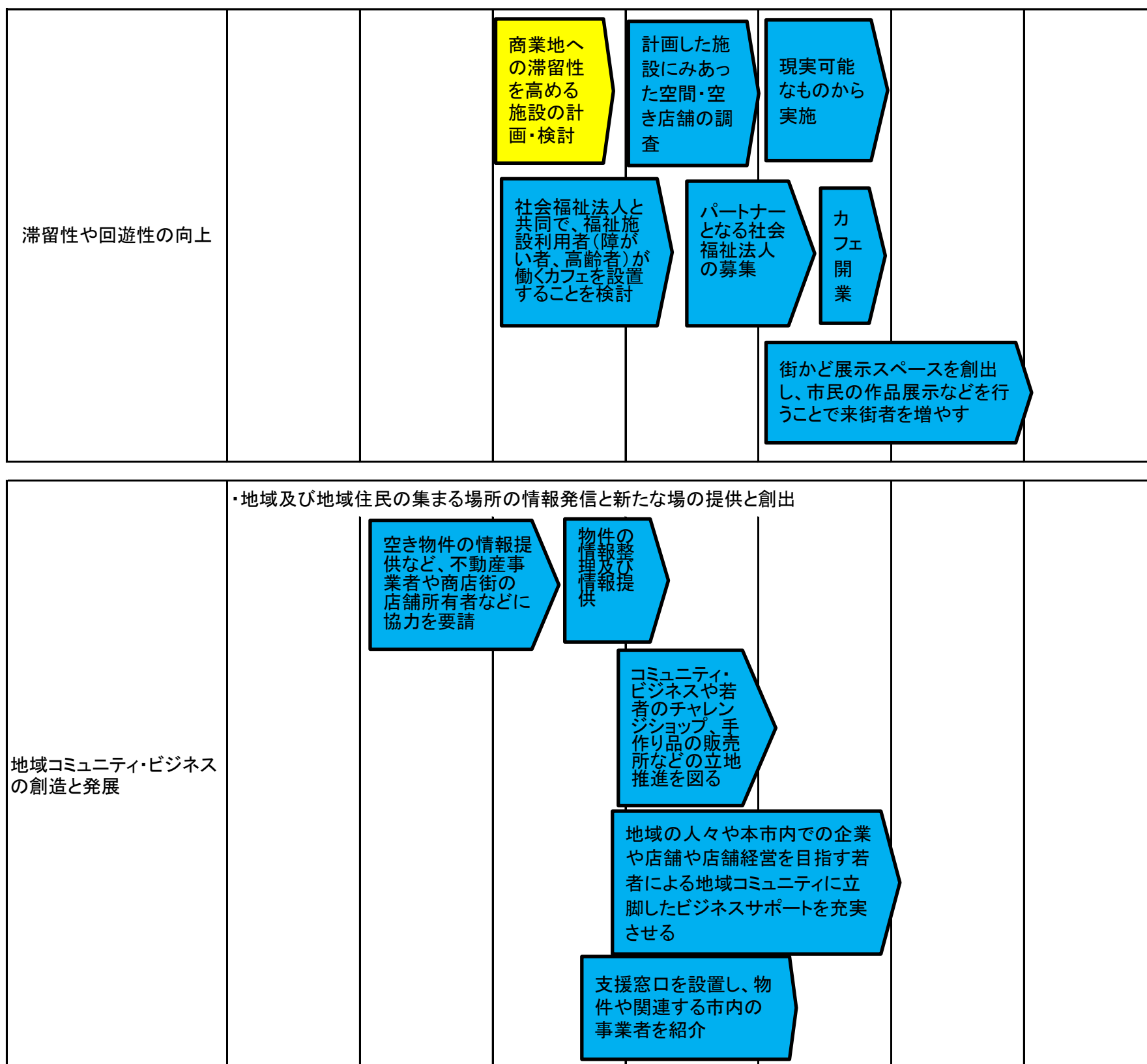
手原駅前の活性化			混雑のない手原駅と 一般車が入りにくい渋 滞しやすい草津駅との 違いをPR	企業送迎バス 等の手原駅利 用を増加させる			
							手原駅を有効活用し、地域ブランド等の 発信や栗東特名産品、栗東産農作物及 び加工品の販売

栗東駅前の活性化	・栗東駅前の広大な広場を有効に活用する ・現在広場を利用した朝市の開催やイルミネーションによる夜の賑わいづくりを行っている。						
			中小企業と行政、地域住民 が一緒になって実施できるイ ベントを検討	まずは地域住 民との交流を 目的としたイ ベントを実施	地域住民が中心と なったイベントに移 行していく。地域住 民に運営に係っても らう		
		芸術文化 会館さきらの市民活 動拠点として、現状の 使用状況を把握	市民の 交流の 場として どのよう に活用 するのか 検討	具体的な イベント開 催			
		人が集まる仕掛 けづくりの検討・ 調査		まずは簡単 なもので地 域住民との 交流を目的 とする	交流が進ん だら中小企業 の魅力のア ピールする。		

(2) 買い物客をターゲットとした商業活性化策



(3) 来街者を増やすための新しい取組み

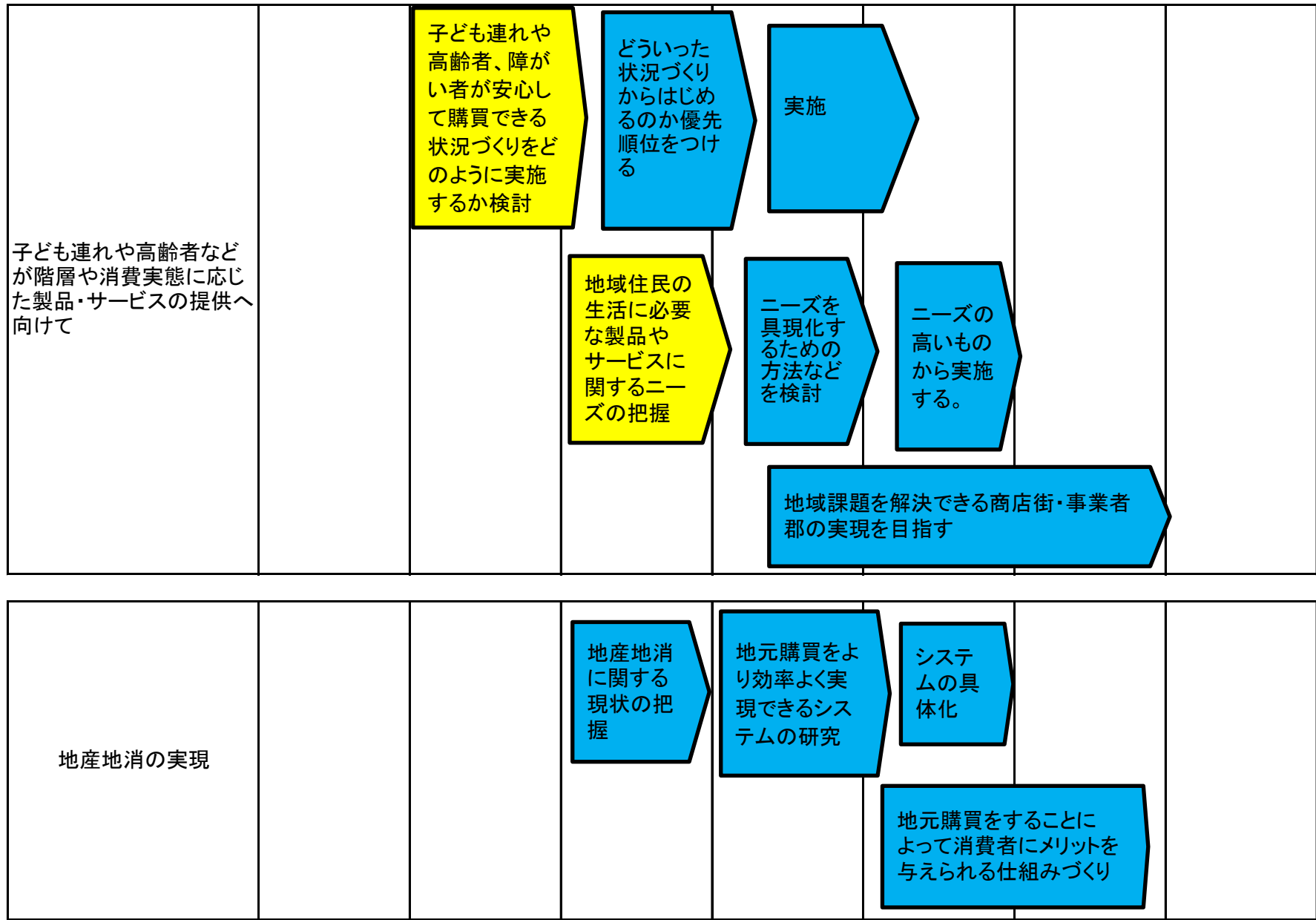




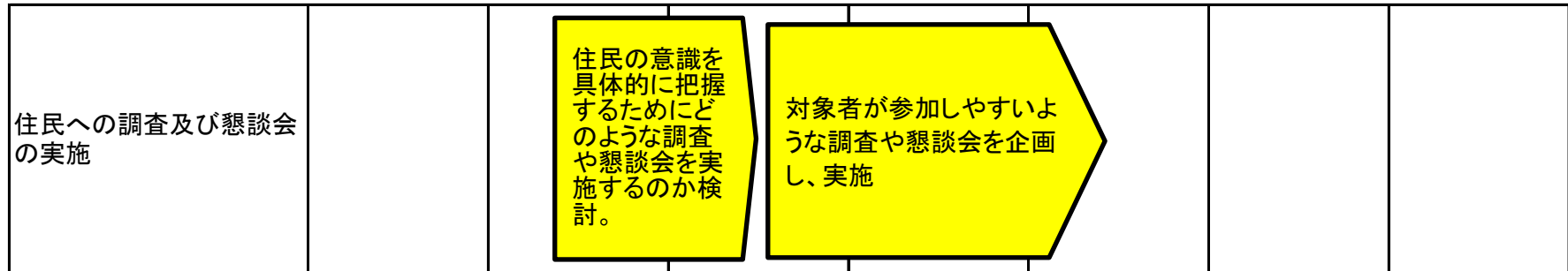
項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

2-3. より地域のニーズに適した事業展開に向けた調査・研究の実施

(1) 地域住民と中小企業者を繋げる取組みの検討

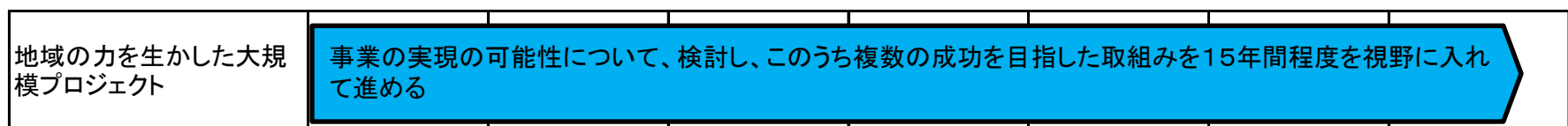


(2) 市民の消費ニーズについての調査・検討



項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

2-4. 長期間を展望した大規模プロジェクトの検討



### 重点施策3 栗東の魅力を生かして 工程表(ロードマップ)

中小企業の振興を考える場合、本市の「強み」

- ・製造業の分野が多様である
- ・道路交通の結節点にある
- ・自然豊かで、近郊型レジャーの資源をもつ
- ・日本中央競馬会栗東トレーニングセンター、名神高速道路栗東インターチェンジなどによって知名度は高い。

項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

#### 3-1. 自然環境と利便性を生かした新たな事業展開

##### (1) 近郊型レジャーの展開

近郊型レジャーの展開			近郊型レジャーについて既存のものを整理見直し	観光レジャーで利用できそうなものの掘り起こし、新しいアイデア出し	既存の施設、新しいものを組み合わせ新しい方向性を見出す		

##### (2) 近郊型レジャーに関するニーズ調査

近郊型レジャーのニーズ調査			アンケート調査や観光関連事業者との意見交換により、ニーズを把握	現在の市民や周辺都市部住民の「自然とのふれあい」状況の把握	ニーズに対して、可能性の検討調査	今後のニーズの予測	

##### (3) その他の立地を生かした取組みへ向けた検討

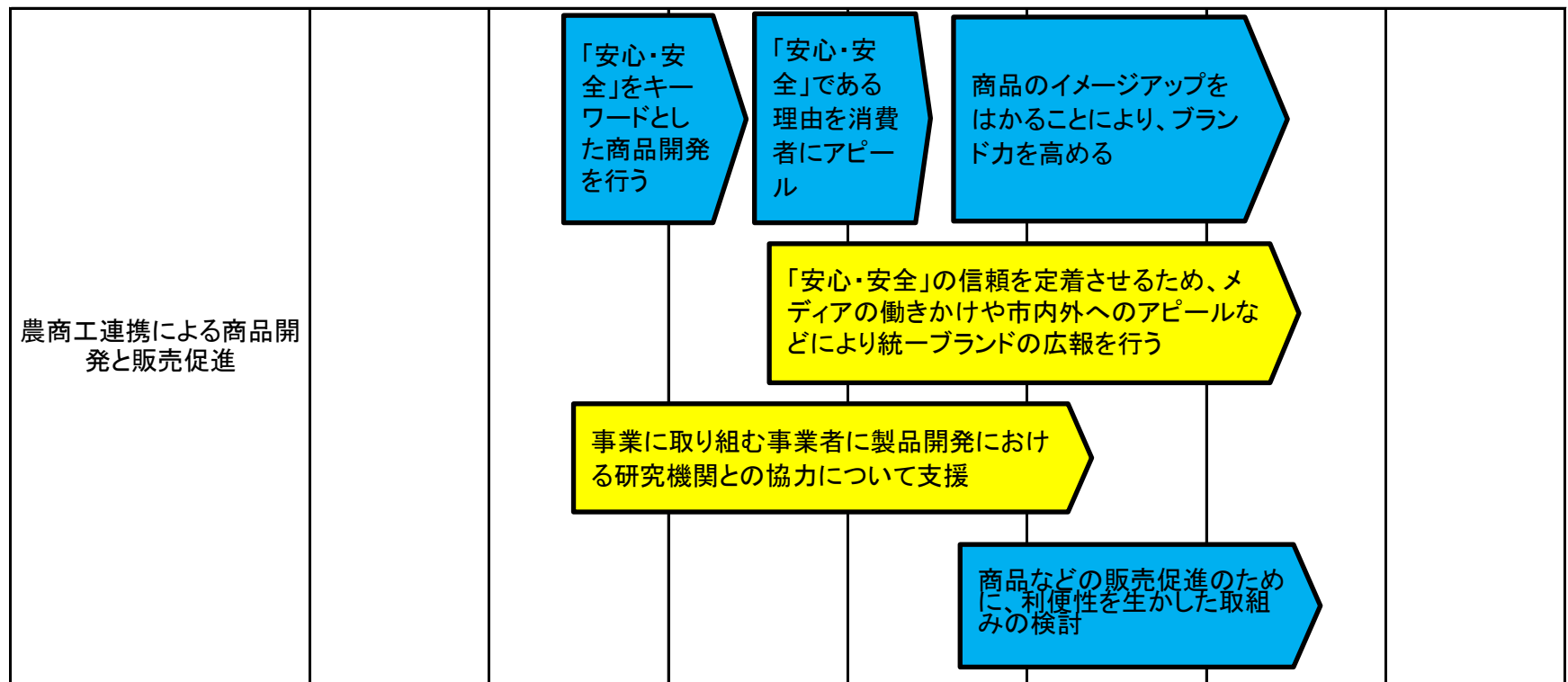
イベントの誘致				利便性と自然の豊かさを生かせるイベントの検討			
				既存イベントの調査・検討		条件にみあったイベントの誘致	

栗東の魅力に惹かれる新住民の誘致			どういった切り口で地域のイメージを発信するのか検討	いくつかのイメージに絞った後、メディアに情報発信			
			自然環境を前面に押し出したイメージを発信	栗東で暮らす利点、生活環境のよさを強調	地産地消に積極的な新住民の誘致に努める	不動産・開発事業者の協力について検討し、可能なところから実施	

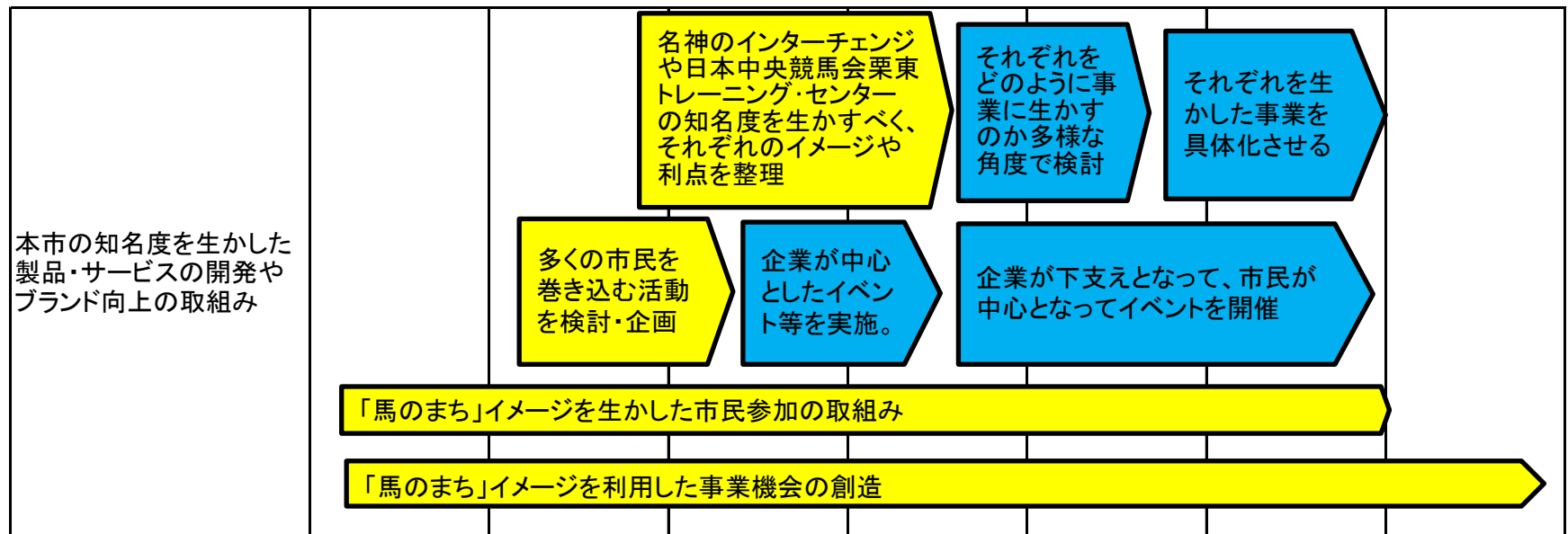
項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

3-2. 栗東の知名度とブランド力を生かし、発展させる取組み

(1) 農商工連携による商品開発と販売促進



(2) 本市の知名度を生かした製品・サービスの開発やブランド向上の取組み



一般施策の工程表(ロードマップ)

項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

(1) 中小企業の経営基盤強化

緊急経済対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実現可能で即効性のある施策</li> </ul> <p>検討 → 実施</p> <p>信用保証料の一部補助 (平成25年度より実施)</p>						
経営資金の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手続きの簡略化</li> </ul> <p>手続きの検討 → 条例改正等 → 実施</p> <p>信用保証や各種融資、補助制度など経営支援のための情報収集及び整理</p> <p>情報提供及び相談</p>						
起業活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き店舗を利用した「チャレンジショップ事業」</li> </ul> <p>起業に必要な情報や手続きなどの情報収集 → 情報発信 → 相談機能の充実</p> <p>セミナーや研修会の実施(3ヶ月ごとに開催)</p> <p>実施要綱の検討 → 空き店舗の確保・集・選考 → チャレンジショップ事業実施</p>						

項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

(2) 担い手の育成

勤労者福祉の充実	<p>勤労者向けの融資制度の充実</p> <p>ワークライフバランスや労働法令の周知</p> <p>中小企業で働く勤労者の生活安定</p>						
雇用の促進	<p>中小企業と求職者のマッチングのための会社合同説明会、セミナー等の紹介することにより中小企業の雇用の創出</p>						
従業員の育成	<p>能力開発を目的としたセミナーや研修の開催、既存社員の能力向上を支援</p>						
技術者の育成	<p>技能グランプリや技術功労者表彰事業等への推薦をし技術者の地位及び技術水準の向上を図る</p> <p>研修の周知による技術者のスキルアップを支援</p>						
事業承継の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul> <p>関係支援機関と連携し、相談支援体制の整備及びセミナー開催や専門家派遣を行う</p> <p>経営や事業活性化に必要なノウハウの取得のため、事業主向けの実践的な研修を充実させる</p>						

項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	------

(3) 製造業支援

滋賀県工業技術センターの利用促進	<p>積極的な活用方法についての検討・実施</p>						
製品開発・技術支援の拡充	<p>新たな製品の開発や技術改善等に取り組む事業者への支援機関の情報提供</p>						



項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30～34	H35～
(7) 来訪者の増加及び交流機会の確保							
地域資源の活用		農林産物や自然、文化遺産などの地域資源の再発掘					
			新たな栗東ブランドの創出の検討				
			メディアの取材誘致				
				地域ブランドの情報発信			
				消費者の関心をひきつけるようなオリジナル商品など、新たな製品や事業に取り組む企業を支援			
観光事業の推進	・観光による来訪者を増加させ地域経済の活性化と文化資源の保存及び魅力の発信						
		街道や日本中央競馬会栗東トレーニングセンターなど、本市にある地域資源を生かした各種観光事業の展開					
			他府県のイベントにも参加し、本市が持つ観光資源のPRを積極的に行うことにより、本市の経済活性化に努める				
				観光客向けのマップやパンフレットの充実、観光案内所、道の駅などでの情報提供、案内標識の設置			
旧道の魅力の活用	・旧東海道及び旧中仙道の資源を活用						
				空き家を利用した店舗経営			
					イベントの開催の検討(東海道ほっこりまつりは開催済み)		
来訪者の増加に繋がる事業所立地の促進					有料老人ホームなど、来訪者を増加させるのに効果的な事業を行う施設の誘致		